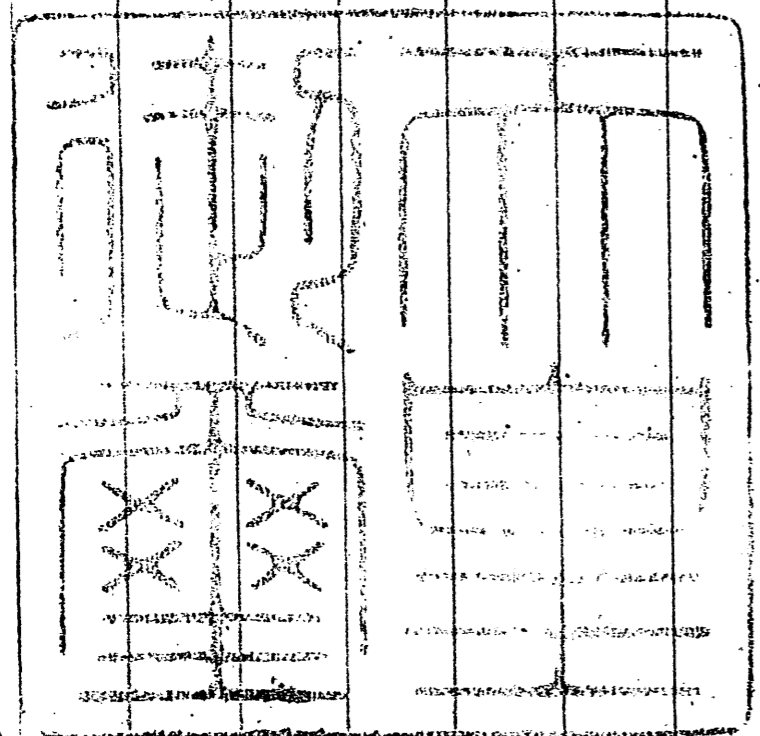


勅令第五百五十六號

農

朕は、農地調整法施行令の一部
を改正する勅令を裁可し、ここに
これを公布せしめる。

裕仁



閣

昭和二十一年上月二十日

内閣総理大臣 吉田 茂

司法大臣 木村篤太郎

農林大臣 和田博雄

勅令第五百五十六號

農地調整法施行令の一部を次のやうに改める。

第一條に左の一號を加へる。

四 前各號ニ掲グルモノノ外耕作者ノ組織スル團體ニシテ地方長官ノ指定スルモノ

第二條 農地ノ所有權、地上權、永小作權、質權、賃借權若ハ使用賃借ニ依ル權利（自作農創設特別措置法第十六條又ハ第四十一條第一項ノ規定ニ依ル賃借權又ハ使用賃借ニ依ル權利ヲ除ク）ヲ取得ヒン
トスル者又ハ農地調整法第七條ノ自作農創設維持ノ事業ニ依リ創設若ハ維持セラレタル自作地ニ付抵當權ヲ設定ヒントスル者ハ命令ノ定ムル所ニ依リ地方長官ノ許可ヲ受クベシ
自作農創設特別措置法第十六條又ハ第四十一條第一項ノ規定ニ依ル賣渡ノアリタル土地以外ノ農地ニ付テノ耕作ヲ目的トスル賃借

權又ハ使用貸借ニ依ル權利ヲ取得セントスル者ハ命令ノ定ムル所ニ依リ市町村農地委員會ノ承認ヲ受クベシ
前二項ニ掲グル權利ノ取得又ハ設定ノ登記ノ申請ヲ爲スニハ其ノ申請書ニ地方長官ノ許可書又ハ市町村農地委員會ノ承認書ヲ添付スルコトヲ要ス

第三條及び第四條を削る。

第五條 農地調整法第六條ニ掲グル者農地ヲ耕作以外ノ目的ニ供セントスルトキハ左ノ各號ノ一ニ該當スル場合ヲ除クノ外命令ノ定ムル所ニ依リ地方長官ノ許可ヲ受クベシ
一 國又ハ都道府縣ガ農地ヲ耕作以外ノ目的ニ供スルトキ
二 土地收用法其ノ他ノ法令ニ依リ收用シ又ハ使用シタル農地ヲ當該收用又ハ使用ニ係ル目的ニ供スルトキ
三 第二條第一項ノ規定ニ依ル許可ニ係ル農地ヲ當該許可ニ係ル目的ニ供スルトキ

四 耕作以外ノ目的ニ供セントスル農地ガ自作農創設特別措置法

第五條第四號又ハ第五號ニ掲グルモノナルトキ

五 耕地整理其ノ他土地ノ農業上ノ利用ヲ増進スル爲農地ヲ耕作以外ノ目的ニ供スルトキ

六 其ノ他農林大臣ノ定ムル場合

第六條 地方長官農地調整法第六條ノ二第一項但書ノ規定ニ依ル許可ヲ爲サントスルトキハ都道府縣農地委員會ノ意見ヲ聽クコトヲ要ス
第七條を削る。

第八條 地方長官農地調整法第六條ノ四ノ規定ニ依ル認可ヲ爲サントスルトキハ都道府縣農地委員會ノ意見ヲ聽クコトヲ要ス
第九條を削る。

第十條 農地調整法第七條ノ自作農創設維持ノ事業トハ政府ガ行フ自作農創設特別措置法第三條、第十五條、第三十條、第三十六條若ハ第三十七條ノ規定ニ依リ買収シタル土地、同法第十六條第一項若ハ第三十條第一項第二號ニ規定スル政府ノ所有ニ屬スル土地、

同法第二十三條ノ規定ニ依ル交換ニ因リ取得シタル農地又ハ同法第二十八條第一項(同法第四十一條第三項ニ於テ準用スル場合ヲ含ム)ノ規定ニ依リ買取りタル土地ノ賣渡ノ事業、同法第二十三條又ハ第二十五條ノ規定ニ依リ市町村農地委員會ガ行フ農地ノ所有權、永小作權又ハ賃借權ノ交換ノ指示ノ事業、都道府縣、市町村、都道府縣農業會、市町村農業會、農事實行組合、農地開發營團又ハ耕作者ノ組織スル團體ニシテ地方長官ノ指定スルモノノ行フ左ニ掲グル事業、市町村農地委員會ガ行フ第一號、第三號、第四號、第六號及第八號ニ掲グル事業並ニ農林中央金庫、日本勸業銀行又ハ北海道拓殖銀行ガ第二號、第五號又ハ第七號乃至第十一號ニ掲グル事業ニ關シ必要ナル資金ヲ貸付ケル事業ヲ謂フ

- 一 個人ノ自作地ト爲スベキ土地ノ取得ノ斡旋ヲ爲スコト
- 二 個人ノ自作地ト爲スベキ土地ノ取得又ハ開發ニ必要ナル資金ノ貸付ヲ爲スコト
- 三 個人ノ自作地ト爲スベキ土地ノ開發ニ對シ助成ヲ爲スコト

四 前三號ノ事業ニ依リ創設セララル自作地ノ利用ニ必要ナル施設ノ取得ノ斡旋ヲ爲スコト

五 前號ノ施設ノ建設又ハ取得ニ必要ナル資金ノ貸付ヲ爲スコト

六 第四號ノ施設ノ建設又ハ取得ニ對シ助成ヲ爲スコト

七 自作農ノ負擔スル債務ノ借替ニ必要ナル資金ノ貸付ヲ爲スコト

八 第二號、第五號及前號ノ資金ノ借受ノ斡旋ヲ爲スコト

九 個人ノ自作地ト爲スベキ土地ヲ讓渡シ又ハ開發シテ讓渡スル

十 個人ノ自作地ト爲スベキ土地ヲ取得シ、取得シテ開發シ又ハ

開發シテ取得シ之ヲ讓渡スコト

十一 前二號ノ事業ニ依リ創設セララル自作地ノ利用ニ必要ナル施設ヲ建設シ、取得シ又ハ讓渡スコト

第十一條中「第六條第六號」を「第五條第四號」に、同條第一號及び第二號中「第六條」を「第七條」に、同條第四號を次のやうに

改め、同條を第三條とする。

四 自作農創設特別措置法第二十五條ノ規定ニ依ル交換ニ因リ賃借權又ハ永小作權ヲ移轉スルトキ

第十一條 市町村農地委員會農地ノ賃貸人ノ自作ヲ相當トスルコトヲ理由トシテ農地調整法第九條第三項ノ承認ヲ爲サントスルトキハ當該賃貸人が自作ヲ爲スニ必要ナル經營能力、施設等ヲ有スルヤ否、當該賃貸人ノ自作ニ因リ當該農地ノ生産ガ増大スルヤ否、賃貸借ノ解除、解約又ハ更新ノ拒絕ニ因リ當該農地ノ賃借人ノ相當ナル生活ノ維持ガ困難ト爲ルコトナキヤ否等ノ諸般ノ事情ヲ考慮スルコトヲ要ス

第十二條中「農地調整法第六條第三號又ハ第六號」を「前條各號ノ一」に改め、同條を第四條とする。

第十三條第二號中「第四條第一項」を「第七條」に改め、同號を第三號とし、同條第一號を第二號とし、同條に第一號として左の一

號を加へ、同條を第七條とする。

一 政府ガ自作農創設特別措置法第十六條又ハ第四十一條第一項ノ規定ニ依リ農地ヲ賣渡ストキ

第十三條 地方長官農地調整法第九條ノ三第一項但書ノ規定ニ依ル許可ヲ爲サントスルトキハ都道府縣農地委員會ノ意見ヲ聽クコトヲ要ス

第十四條中「前條」を「第七條」に改め、同條を第九條とする。

第十五條を第十二條とする。

第十六條第三號中「第十二條」を「第四條」に、同條第四號中「前條」を「第十二條」に改め、同條を第十四條とする。

第十七條を第十五條とする。

第十六條 農地調整法第十五條ノ二第四項ノ特別ノ事由ハ左ニ掲グ

ルモノトス

一 疾病

二 就學

三 召集

四 前各號ニ掲グルモノノ外市町村農地委員會ニ於テ一時同居ヒ

ザルコトヲ已ムナカラシメタル事由ト認メタル事由

第十七條ノ二 市町村ニ市町村農地委員選舉委員會（以下本條及第

二十五條ノ六ニ於テ選舉委員會ト稱ス）ヲ置ク

選舉委員會ハ市町村長ノ監督ニ屬シ市町村農地委員會ノ委員ノ選

舉ニ關シ市町村長ニ意見ヲ述ベ且其ノ諮問ニ應ズ

選舉委員會ハ委員三人ヲ以テ之ヲ組織ス

委員ハ市町村長ニ於テ各選舉人名簿ニ登録ヒラレタル者ノ中ヨリ

夫々一人ヲ選任ス

委員ノ任期ハ二年トス但シ任期中ト雖モ特別ノ事由アルトキハ市

町村長ハ之ヲ解任スルコトヲ得

委員ハ其ノ任期滿了シタルトキト雖モ後任ノ委員就任スル迄仍其

ノ職務ヲ行フ

委員市町村農地委員會ノ委員ノ選舉權ヲ有ヒザルニ至リタルトキ

ハ其ノ職ヲ失フ

市町村長第四項ノ選任又ハ第五項但書ノ解任ヲ爲スニハ市町村農

業會又ハ當該市町村ノ區域（地）トシテ耕作者ノ組織スル團體其ノ他市

町村長ニ於テ農地調整法第十五條ノ二第三項各號ノ一ニ該當スル

者ノ利益ヲ代表スルモノト認メタル團體ノ意見ヲ聽クコトヲ要ス

第十八條中「一段歩以上」を「北海道ニ在リテハ三段歩以上、都府縣ニ在リテハ一段歩以上」に改め、同條を第十七條とする。

第十九條を第十八條とする。

第十九條 市町村長必要アリト認ムルトキハ市町村農地委員會ノ選舉ニ付區劃ヲ定メテ投票分會ヲ設クルコトヲ得

第二十一條 市町村長ハ命令ノ定ムル所ニ依リ選舉人ノ爲シタル申告ニ基キ毎年十月一日ノ現在ニ依リ農地調整法第十五條ノ二第三項各號ノ區分毎ニ選舉人名簿ヲ調製スベシ

前項ノ場合ニ於テ選舉人ノ申告ナキトキ又ハ申告ニ錯誤若ハ遺漏アルトキハ市町村長ハ職權ヲ以テ選舉人名簿ヲ調整シ又ハ之ヲ修正スル

コトヲ得

選舉人名簿ニハ選舉人ノ氏名又ハ名稱、住所及生年月日竝ニ其ノ者ノ所有シ又ハ耕作ノ業務ヲ營ム農地（農地調整法第十五條ノ三第二項ニ於テ準用スル同法第十五條ノ二第四項ノ規定ニ依リ其ノ者ノ所有スル農地ト看做サレタル農地ヲ含ム）ノ面積ヲ記載スベシ但シ農地調整法第十五條ノ三第一項ニ規定スル同居ノ戸主又ハ家族タル選舉人ニ付テハ氏名及生年月日ヲ記載スルヲ以テ足ル選舉人ノ年齢ハ選舉人名簿確定ノ期日ニ依リ之ヲ算定ス

市町村長ハ十一月五日ヨリ五日間市役所若ハ其ノ指定スル場所（町役場又ハ市役所）ニ於テ選舉人名簿ヲ關係者ノ縦覽ニ供スベシ

市町村長ハ縦覽期間開始ノ日前三日目迄ニ縦覽ノ場所ヲ公示スベシ

第二十三條に左の一項を加へる。
投票分會ヲ設クルトキハ市町村長ハ確定名簿ニ依リ分會ノ區劃毎

ニ名簿ノ抄本ヲ調製スベシ

第二十五條 市町村ノ境界變更アリタル爲選舉人名簿ニ移動^動ヲ生ジタルトキハ市町村長ハ選舉人名簿中移動^動ニ係ル部分ヲ新ニ屬シタル市町村ノ市町村長ニ送付スベシ

市町村ノ廢置分合アリタル爲選舉人名簿ノ引繼ヲ要スルトキハ前項ノ例ニ依ル

市町村長選舉人名簿ノ送付ヲ受ケタルトキハ直ニ其ノ旨ヲ公示シ併ヒテ之ヲ地方長官ニ報告スベシ

第二十五條ノ二 前條ノ規定ニ依リ送付ヲ受ケタル選舉人名簿ハ市町村ノ廢置分合又ハ境界變更ニ係ル地域ノ新ニ屬シタル市町村ノ選舉人名簿ト看做ス

第二十五條ノ三 第二十五條ノ規定ニ依リ送付ヲ受ケタル選舉人名簿確定前ナルトキハ名簿ノ縦覽、確定及異議ノ決定ニ關スル期日及期間ハ地方長官ノ定ムル所ニ依ル

前項ノ規定ニ依リ期日及期間ヲ定メタルトキハ地方長官ハ直ニ之ヲ公示スベシ

第二十五條ノ四 市町村長ハ選舉ノ期日前七日目迄ニ選舉會場（投票分會場ヲ含ム以下同ジ）、投票ノ日時及選舉スベキ委員ノ數ヲ公示スベシ

投票分會ヲ設クル場合ニ於テハ併ヒテ其ノ區劃ヲ公示スベシ
投票分會ノ投票ハ選舉會ト同日時ニ之ヲ行フ

天災地變ノ爲投票ヲ行フコト能ハザルトキハ又ハ更ニ投票ヲ行フ必要アルトキハ市町村長ハ其ノ投票ヲ行フベキ選舉會又ハ投票分會ノミニ付更ニ期日ヲ定メ投票ヲ行ハシムベシ此ノ場合ニ於テ選舉會場及投票ノ日時ハ選舉ノ期日前五日目迄ニ之ヲ公示スベシ

第二十五條ノ五 委員候補者タラントスル者ハ選舉ノ期日ノ公示アリタル日ヨリ選舉ノ期日前二日迄^日ニ其ノ旨ヲ市町村長ニ届出ツベシ
選舉人名簿ニ登録セラレタル者他人ヲ委員候補者ト爲サントスル

トキハ前項ノ期間内ニ其ノ推薦ノ届出ヲ爲スコトヲ得
委員候補者ハ市町村長ニ届出ヲ爲スニ非ザレバ委員候補者タルコ
トヲ辭スルコトヲ得ズ

前三項ノ届出アリタルトキ又ハ委員候補者ノ死亡シタルコトヲ知
リタルトキハ市町村長ハ直ニ其ノ旨ヲ公示スベシ

第二十五條ノ六を次のように改めたること

第二十五條ノ六 選舉長ハ選舉委員會ニ於テ選任シタル者ヲ以テ之

ニ充ツ

選舉長ハ市町村長ノ指揮監督ヲ承ケ選舉會ヲ開閉シ其ノ取締ニ任ズ
委員候補者ハ自己ノ登録ヒラレタル選舉人名簿ニ登録ヒラレタル
者ノ中ヨリ本人ノ承諾ヲ得テ選舉立會人タルベキ者一人ヲ定メ選
舉ノ期日前二日目迄ニ選舉長ニ之ヲ届出ヅルコトヲ得

前項ノ届出ノアリタル者（委員候補者死亡シ又ハ委員候補者タル
コトヲ辭シタルトキハ其ノ者ノ届出タル者ヲ除ク）農地調整法第
十五條ノ二第三項各號ノ區分ニ付二人ヲ超エザルトキハ當該區分

ニ付テハ其ノ者ヲ以テ選舉立會人トシ二人ヲ超ユルトキハ當該區
分ニ付テハ選舉長ハ抽籤ヲ以テ選舉立會人二人ヲ定ムベシ

前項ノ抽籤ハ選舉ノ期日ノ前日之ヲ行フ第三項ノ届出ヲ爲シタル
委員候補者ハ之ニ立會フコトヲ得

第四項ノ抽籤ヲ行フベキ場所及日時ハ選舉長ニ於テ豫メ之ヲ公示
スベシ

第四項ノ規定ニ依リ選舉立會人定マリタルトキハ選舉長ハ直ニ之
ヲ本人ニ通知シ選舉ニ立會ハシムベシ

委員候補者死亡シ又ハ委員候補者タルコトヲ辭シタルトキハ其ノ
者ノ届出タル選舉立會人ハ其ノ職ヲ失フ

農地調整法第十五ノ二第三項各號ノ區分ニ付第四項ノ規定ニ依ル
選舉立會人ナキトキ、二人ニ達ヒザルトキ若ハ二人ニ達ヒザルニ

至リタルトキ又ハ選舉立會人ニシテ參會スルモノ選舉會ヲ開クベ
キ時刻ニ至リ二人ニ達ヒザルトキ若ハ其^後二人ニ達ヒザルニ至リ
タルトキハ選舉長ハ當該區分ノ選舉人名簿ニ登録ヒラレタル者ノ
中ヨリ二人ニ達スル迄ノ選舉立會人ヲ選任シ直ニ之ヲ本人ニ通知
シ選舉ニ立會ハシムベシ
選舉立會人ハ正當ノ理由ナクシテ其ノ職ヲ辭スルコトヲ得ズ
選舉立會人ハ名譽職トス
投票分會ハ選舉長ノ指名シタル吏員投票分會長ト爲リ之ヲ開閉シ
其ノ取締ニ任ズ
第三項乃至第十一項ノ規定ハ投票立會人ニ之ヲ準用ス但シ選舉人
名簿トアルハ分會ノ區劃毎ニ調製シタル選舉人名簿ノ抄本、選舉
長トアルハ投票分會長、二人トアルハ一人トス

選舉立會人及投票立會人ハ名譽職トス

第二十五條ノ七 選舉人ニ非ザル者ハ選舉會場ニ入ルコトヲ得ズ但
シ選舉會場ノ事務ニ從事スル者、選舉會場ヲ監視スル職權ヲ有ス
ル者又ハ警察官吏ハ此ノ限ニ在ラズ
選舉會場ニ於テ演說討論ヲ爲シ若ハ喧擾^擾ニ涉リ又ハ投票ニ關シ協
議若ハ勸誘ヲ爲シ其ノ他選舉會場ノ秩序ヲ紊ス者アルトキハ選舉
長又ハ投票分會長ハ之ヲ制止シ命ニ從ハザルトキハ之ヲ選舉場外
ニ退出ヒシムベシ
前項ノ規定ニ依リ退出ヒシメラレタル者ハ最後ニ至リ投票ヲ爲ス
コトヲ得但シ選舉長又ハ投票分會長會場ノ秩序ヲ紊スノ虞ナシト
認ムル場合ニ於テ投票ヲ爲サシムルヲ妨ゲズ
第二十五條ノ八 選舉人ハ選舉當日投票時間内ニ自ラ選舉會場ニ到
リ選舉人名簿又ハ其ノ抄本ノ對照ヲ經テ投票ヲ爲スベシ
投票時間内ニ選舉會場ニ入りタル選舉人ハ其ノ時間ヲ過グルモ投

票ヲ爲スコトヲ得
自ラ委員候補者ノ氏名又ハ名稱ヲ書スルコト能ハザル者ハ投票ヲ
爲スコトヲ得ズ

投票分會ニ於テ爲シタル投票ハ投票分會長投票立會人ノ全員ト共
ニ投票函ノ儘之ヲ選舉長ニ送致スベシ

第二十五條ノ九 確定名簿ニ登録ヒラレザル者ハ投票ヲ爲スコトヲ
得ズ但シ選舉人名簿ニ登録ヒラルベキ確定裁決書ヲ所得シ選舉當
日選舉會場ニ到ル者ハ此ノ限ニ在ラズ

確定名簿ニ登録ヒラレタル者選舉人名簿ニ登録ヒラルルコトヲ得
ザル者ナルトキハ投票ヲ爲スコトヲ得ズ選舉ノ當日選舉權ヲ有セ
ザル者ナルトキ亦同ジ

第二十五條ノ十 投票ノ拒否ハ選舉立會人又ハ投票立會人之ヲ決定
ス可否同數ナルトキハ選舉長又ハ投票分會長之ヲ決スベシ
投票分會ニ於テ投票拒否ノ決定ヲ受ケタル選舉人不服アルトキハ

投票分會長ハ假ニ投票ヲ爲サシムベシ

前項ノ投票ハ選舉人ヲシテ之ヲ封筒ニ入レ封緘シ表面ニ自ラ其ノ
氏名又ハ名稱ヲ記載シ投票ヒシムベシ

投票分會長又ハ投票立會人ニ於テ異議アル選舉人ニ對シテモ亦前
二項ニ同ジ

第二十五條ノ十一 市町村長ハ豫メ開票ノ日時ヲ公示スベシ

開票ハ投票ノ日又ハ其ノ翌日ハ投票分會ヲ設ケタルトキハ總テノ
投票函ノ送致ヲ受ケタル日又ハ其ノ翌日之ヲ行フ

選舉長ハ選舉立會人立會ノ上投票函ヲ開キ先ツ前條第二項及第四
項ノ投票ヲ調査スベシ其ノ投票ノ受理如何ハ選舉立會人之ヲ決定

ス可否同數ナルトキハ選舉長之ヲ決スベシ
選舉長ハ選舉立會人ト共ニ投票ヲ點檢スベシ

天災事變等ノ爲開票ヲ行フコト能ハザルトキハ市町村長ハ更ニ開
票ノ期日ヲ定ムベシ此ノ場合ニ於テ選舉會場ノ變更ヲ要スルトキ

ハ豫メ更ニ其ノ場所ヲ公示スベシ
第二十五條ノ十二 選舉人ハ其ノ選舉會ノ參觀ヲ求ムルコトヲ得但
シ開票開始前ハ此ノ限ニ在ラズ
第二十五條ノ十三 左ノ投票ハ之ヲ無効トス

一 成規ノ用紙ヲ用ヒザルモノ

二 委員候補者ニ非ザル者ノ氏名又ハ名稱ヲ記載シタルモノ

三 一投票中二人以上ノ委員候補者ノ氏名又ハ名稱ヲ記載シタル
モノ

四 被選舉權ナキ委員候補者ノ氏名又ハ名稱ヲ記載シタルモノ

五 委員候補者ノ氏名又ハ名稱ノ外他事ヲ記載シタルモノ但シ職
業、身分、住所又ハ敬稱ノ類ヲ記入シタルモノハ此ノ限ニ在ラ
ズ

六 委員候補者ノ氏名又ハ名稱ヲ自書ヒザルモノ

七 委員候補者ノ何人ヲ記載シタルカヲ確認シ難キモノ

八 市町村農地委員會ノ委員ノ職ニ在ル者ハ農地調整法第十五條ノ

ノ九第六項ノ規定ニ依リ委員ノ職務ヲ行フ者ヲ除クノ氏名又

ハ名稱ヲ記載シタルモノ

第二十五條ノ十四 投票ノ效力ハ選舉立會人之ヲ決定ス可否同數ヲ

ルトキハ選舉長之ヲ決スベシ

第二十五條ノ十五 農地調整法第十五條ノ二第三項各號ノ區分ノ何

レカニ付第二十五條ノ五第一項及第二項ノ規定ニ依ル届出アリタ

ル委員候補者其ノ選舉ニ於ケル當該區分ニ屬スル委員ノ定數ヲ超

エザルトキハ當該區分ニ屬スル委員ノ選舉ニ付テハ投票ヲ行ハズ

前項ノ規定ニ依リ投票ヲ行フコトヲ要ヒザルトキハ市町村長ハ直

ニ其ノ旨ヲ公示スベシ

第一項ノ場合ニ於テハ選舉長ハ選舉ノ期日ヨリ五日以内ニ選舉會

ヲ開キ委員候補者ヲ以テ當選者ト定ムベシ

前項ノ場合ニ於テハ委員候補者ノ複選權ノ有無ハ選舉立會人之

ヲ決定ス可否同數ナルトキハ選舉長之ヲ決スベシ
第三項ノ場合ニ於テハ市町村長ハ豫メ選舉會ノ場所及日時ヲ公示スベシ

第二十五條ノ十六 選舉長ハ選舉錄ヲ作り選舉會ニ關スル顛末ヲ記載シ農地調整法第十五條ノ二第三項各號ノ區分毎ニ一人ノ選舉立會人ト共ニ之ニ署名スベシ
投票分會長ハ投票錄ヲ作り投票ニ關スル顛末ヲ記載シ投票立會人ノ全員ト共ニ之ニ署名スベシ
投票分會長ハ投票函ト同時ニ投票錄ヲ選舉長ニ送致スベシ
選舉錄及投票錄ハ投票、選舉人名簿其ノ他ノ關係書類ト共ニ委員ノ任期間市町村長ニ於テ之ヲ保存スベシ
第二十五條ノ十七 市町村長必要アリト認ムルトキハ區劃ヲ定メテ開票分會ヲ設ケタルコトヲ得
前項ノ規定ニ依リ開票分會ヲ設ケタルトキハ市町村長ハ直ニ其ノ

區劃及開票分會場ヲ公示スベシ

開票分會ハ選舉長ノ指名シタル吏員開票分會長ト爲リ之ヲ開閉シ其ノ取締ニ任ズ

第二十五條ノ十八 開票分會ノ區劃内ノ投票分會ニ於テ爲シタル投票ハ投票分會長投票立會人ノ全員ト共ニ投票函ノ儘投票錄及選舉人名簿ノ抄本ト併ヒテ之ヲ開票分會長ニ送致スベシ

投票ノ點檢終リタルトキハ開票分會長ハ直ニ其ノ結果ヲ選舉長ニ報告スベシ

開票分會長ハ開票錄ヲ作り開票ニ關スル顛末ヲ記載シ開票立會人ノ全員ト共ニ之ニ署名シ直ニ投票錄及投票ト併ヒテ之ヲ選舉長ニ送致スベシ

選舉長ハ總テノ開票分會長ヨリ第二項ノ報告ヲ受ケタル日若ハ其ノ翌日又ハ總テノ投票函ノ送致ヲ受ケタル日若ハ其ノ翌日選舉會ニ於テ選舉立會人立會ノ上其ノ報告ヲ調査シ第二十五條ノ十一第

四項ノ規定ニ依リ爲シタル點檢ノ結果ト併ヒテ各委員候補者ノ得票總數ヲ計算スベシ

第二十五條ノ六第十項ノ規定ハ開票立會人ニ、第二十五條ノ七第一項及第二項ノ規定ハ開票分會場ニ、第二十五條ノ十一第二項乃至第五項、第二十五條ノ十二及第二十五條ノ十四ノ規定ハ開票分會ニ於ケル開票ニ之ヲ準用ス但シ第二十五條ノ六第十項中分會ノ區劃毎ニ調製シタル選舉人名簿ノ抄本トアルハ分會ノ區劃内ニ於ケル選舉人名簿トス

第二十五條ノ十九 當選者定マリタルトキハ市町村長ハ直ニ當選者ニ當選ノ旨ヲ告知シ同時ニ當選者ノ住所及氏名又ハ名稱ヲ公示シ且選舉錄ノ寫ハ投票錄又ハ開票錄アルトキハ併ヒテ投票錄又ハ開票錄ノ寫ヲ添ヘ之ヲ地方長官ニ報告スベシ當選者ナキトキハ直ニ其ノ旨ヲ公示シ且選舉錄ノ寫ハ投票錄又ハ開票錄アルトキハ併ヒテ投票錄又ハ開票錄ノ寫ヲ添ヘ之ヲ地方長官ニ報告スベシ

第二十五條ノ二十 選舉ノ規定ニ違反スルコトアルトキハ選舉ノ結果ニ異動ヲ生ズルノ虞アル場合ニ限り其ノ全部又ハ一部ヲ無効トス但シ當選ニ異動ヲ生ズルノ虞ナキ者ヲ區分シ得ルトキハ其ノ者ニ限り當選ヲ失フコトナシ

第二十五條ノ二十一 選舉ノ一部無効ト爲リ更ニ選舉ヲ行ヒタル場合ニ於テハ選舉長ハ第二十五條ノ十八第四項ノ規定ニ準ジ其ノ部分ニ付同項ノ手續ヲ屬シ他ノ部分ニ於ケル各委員候補者ノ得票數ト併ヒテ其ノ得票總數ヲ計算スベシ

第二十六條第一項中「選舉人」を「選舉人又ハ委員候補者」に、「第二十九條ニ於テ準用スル町村制第二十九條第一項ノ告示」を「第二十五條ノ十九ノ公示」に改める。

第二十八條ノ二 農地調整法第十五條ノ九第二項ノ選舉權ヲ有スル者ノ二分ノ一ノ數ハ同法第十五條ノ二第三項各號ノ區分毎ニ選舉人名簿確定後直ニ市町村長ニ於テ之ヲ公示スベシ

第二十八條ノ三 農地調整法第十五條ノ九第二項ノ規定ニ依ル請求アリタルトキハ市町村長ハ遲滞ナク其ノ旨ヲ公示スルト共ニ市町村農地委員會ニ通知スベシ
市町村長前項ノ公示ヲ爲シタルトキハ其ノ日ヨリ二週間以内ニ同項ノ請求ニ係ル委員ノ選舉ヲ行フベシ
第一項ノ公示アリタルトキハ同項ノ請求ニ係ル委員ハ其ノ公示ノ日ニ其ノ職ヲ失フ
第二十九條 町村制第二十二條第六項及市町村制施行令第十一條ノ規定ハ市町村農地委員會ノ委員ノ選舉ニ之ヲ準用ス但シ市制町村制施行令第十一條第三項中市制第二十五條ノ三又ハ町村制第二十二條ノ三トアルハ第二十五條ノ十、同令第十一條第四項中市制第二十七條ノ二第二項及第三項又ハ町村制第二十二條ノ二第二項及第三項トアルハ第二十五條ノ十一第三項及第四項、市制第二十五條ノ三第二項及第四項又ハ町村制第二十二條ノ三第二項及第四項

トアルハ第二十五條ノ十第二項及第三項トス

第三十一條に左の但書を加へる。

但シ特別ノ事由ニ因リ地方長官ノ認可ヲ受ケタルトキハ此ノ限ニ在ラズ

第三十三條中「書記」の下に「又ハ補助員」を加へる。

第三十八條中「北海道廳又ハ都府縣ノ」及び「若ハ待遇官吏」を削る。

第四十條ノ二 都道府縣ニ都道府縣農地委員選舉委員會（以下本條ニ於テ選舉委員會ト稱ス）ヲ置ク

選舉委員會ハ都道府縣農地委員會ノ委員ノ選舉ニ關シ地方長官ニ意見ヲ述ベ且其ノ諮問ニ應ズ

委員ハ地方長官ニ於テ市町村農地委員會ノ委員ノ中ヨリ農地調整法第十五條ノ二第三項各號ノ區分毎ニ夫々一人ヲ選任ス
委員市町村農地委員會ノ委員ノ職ヲ失フニ至リタルトキハ其ノ職ヲ失フ

地方長官第三項ノ選任又ハ第六項ニ於テ準用スル第十七條ノ二第五項但書ノ解任ヲ爲スニハ都道府縣農業會又ハ當該都道府縣ノ區域ヲ地區トシテ耕作者ノ團體ノ組織スル團體其ノ他地方長官ニ於テ農地調整法第十五條ノ二第三項各號ノ一ニ該當スル者ノ利益ヲ代表スルモノト認メタル團體ノ意見ヲ聽クコトヲ要ス

第十七條ノ二第三項、第五項及第六項ノ規定ハ選舉委員會ニ付之ヲ準用ス但シ第五項中市町村長トアルハ地方長官トス

第四十條ノ三 地方長官ハ農地調整法第十五條ノ十四第三項第一號乃至第三號ノ規定ニ依ル互選ニ付選舉區ヲ設クルコトヲ得
地方長官選舉區ヲ設ケタルトキハ選舉區ノ數及其ノ區域竝ニ各選舉區ヨリ選出スル農地調整法第十五條ノ十四第三項第一號乃至第三號ノ委員ノ數ヲ公示スベシ
互選人ハ住所ニ依リ所屬ノ選舉區ヲ定ム
第四十一條第一項を削る。

第四十二條 地方長官ハ選舉ノ期日前十日目迄ニ選舉會場、投票ノ日時及選舉スベキ委員ノ數(選舉區アル場合ニハ各選舉區ニ於テ選舉スベキ農地調整法第十五條ノ十四第三項第一號乃至第三號ノ委員ノ數)ヲ公示スベシ投票分會ヲ設クル場合ニ於テハ併ヒテ其

ノ區劃ヲ公示スベシ

總選舉^三於ケル各選舉區ノ投票ハ同日時ニ之ヲ行フ

第四十三條 第十九條、第二十條、第二十五條ノ四第二項第三項、第二十五條ノ五、第二十五條ノ六第三項乃至第十三項、第二十五條ノ七、第二十五條ノ八、第二十五條ノ十乃至第二十五條ノ十七、第二十五條ノ十八第一項乃至第四項第五項本條、第二十五條ノ十九乃至第二十五條ノ二十一、第二十六條乃至第二十八條及第二十九條乃至第三十八條ノ規定ハ都道府縣農地委員會ニ付之ヲ準用ス但シ市町村長トアルハ地方長官、地方長官トアルハ農林大臣、第二十五條ノ五第二項中選舉人名簿ニ登録セラレタル者トアリ又ハ第二十五條ノ六第三項中^補選舉人名簿ニ登録セラレタル者トアルハ農

地調整法第十五條ノ十四第三項第一號乃至第三號ノ一ニ掲グル互選人、第二十五條ノ六^{十三}項中分會ノ區劃毎ニ調製シタル^補選舉人名簿ノ抄本ニ登録セラレタル者トアルハ分會ノ區劃内ニ於ケル農地調整法第十五條ノ十四第三項第一號乃至第三號ノ一ニ掲グル互選人、第二十五條ノ十五第一項、第二十五條ノ十六第一項及第三十一條中第十五條ノ二第三項各號トアルハ第十五條ノ十四第三項第一號乃至第三號トス

第四十四條 農地調整法第十五條ノ二第三項各號ノ區分ノ何レカニ付被選舉權者ノ數同條第六項ニ規定スル定數ニ滿タザル市町村ニ設置セラレベキ市町村農地委員會ニ付テハ地方長官ハ同條第六項ニ規定スル委員ノ定數ヲ減ジ又ハ同條第三項、第八項及第九項ノ規定ニ拘ラズ當該區分ニ屬スル者ニ就キ選舉セラレベキ委員ニ代ル委員ヲ選任スルコトヲ得

第四十五條 農地面積著シク少キ市町村其ノ他特別ノ事情アル市町

村ニシテ地方長官ガ農林大臣ノ承認ヲ受ケテ指定スルモノニハ市町村農地委員會ヲ置カズ
地方長官ハ前項ノ規定ニ依リ市町村農地委員會ヲ置カザル市町村ノ名稱ヲ公示スベシ

第四十六條 市町村ノ區域又ハ當該區域内ノ農地面積ガ著シク大ナル市町村其ノ他特別ノ事情アル市町村ニ付テハ地方長官ハ當該區域ヲ二以上ノ地域ニ分チ各地區ニ地區農地委員會ヲ置クコトヲ得
地方長官前項ノ規定ニ依リ地區農地委員會ヲ設ケタルトキハ其ノ地區及名稱ヲ公示スベシ
本令中市町村農地委員會ニ關スル規定ハ前項ノ地區農地委員會ニ之ヲ適用ス

第四十七條 農林大臣又ハ地方長官ハ市町村農地委員會又ハ都道府縣農地委員會ニ對シ監督上必要ナル命令又ハ處分ヲ爲スコトヲ得
第四十九條及び第五十條を削る。

第五十一條を第四十八條とする。

第五十二條を削る。

第五十三條中「町村又ハ町村長ニ關スル規定ハ」の下に「町村組ニシテ町村ノ事務ノ全部又ハ役場事務ヲ共同處理スルモノノ存スル地ニ在リテハ町村組合又ハ組合管理者ニ」を加へ、同條を第四十九條とする。

附 則

この勅令は、昭和二十一年十一月二十一日から、これを施行する。

農地調整法ノ改正規定により行ふ市町村農地委員會の委員の最初の選舉は、昭和二十一年十二月に、都道府縣農地委員會の委員の最初の互選は、當該都道府縣の區域内の市町村に設置されるべき市町村農地委員會のすべてにつき委員の選舉があつた後に遲滞なくこれを行はなければならぬ。

特別の事由があるときは、地方長官は、農林大臣の承認を受けて、

総司農

勅令第五百五十六號

前項の規定にかかわらず、都道府縣農地委員会の委員の最初の互選を行ふことができる。

第二項の選挙に關しては、名簿の調製、縦覧、確定、異議の決定及び訴願の提起に關する期日及び期間は、地方長官が、これを定める。

市町村農地委員会の最初の會議は、市町村長が、これを招集する。昭和二十一年法律第四十二號附則第三項の時期は、昭和二十二年十月三十一日とする。